

建設機械 Safety Information

建設機械を安全にお使いいただくために

平素より弊社建設機械をご用命いただき、誠にありがとうございます。

この度弊社では、皆さまに建設機械をより安全にご使用いただくよう、Safety Information をお届けさせていただきます。

下記は特定の事故ではなく建設機械一般の事故を前提に作成しており、皆さまの安全管理の一助となれば幸いです。

事例 1

エアーツールのエアホースがはずれ、噴射によりホースが飛び回る



金具脱落事故

留め金具の取付金具が緩んでいた為、
エアホースが外れ、エアの噴射により
エアホースが飛び回り、顔面にあたり
怪我をした。

破砕したコンクリート片（金属片）が目刺さる

事例 2

飛散事故

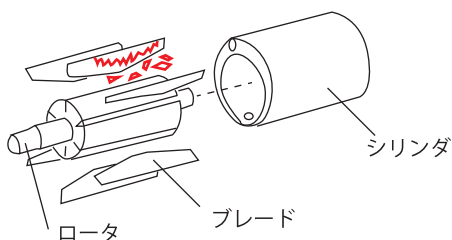
エアーツールでコンクリート壁の
破砕作業中、コンクリート片が
目に刺さった。



事例 3

ゴミ等の混入による器具破損

異物混入によりブレードが損傷



破損事故

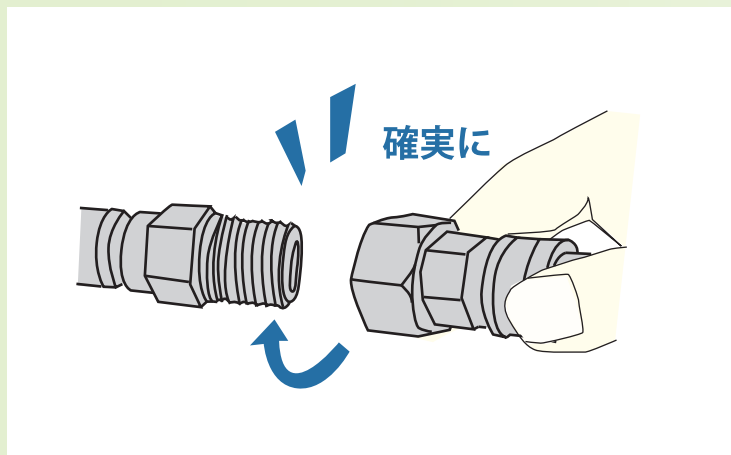
エアーツール内に、異物が混入し、
ツールに多大な負荷がかかり、
部品が破損。

事故防止策のヒントを裏面でご紹介しています。

安全確認基本事項のお願い

- ・各建設機械の能力を超えた作業は実施できません。
- ・積み下ろし等は平坦な場所で行います。
- ・誘導者を配置し、作業者との相互合図を決定します。
- ・作業開始前の安全装置の機能保持をお願いします。

対策 1 取付具は確実に取り付けること！



- ・エアホースの取付具（ボルト）に緩みがないことを確認し、エアーツールに確実に取り付けてください。

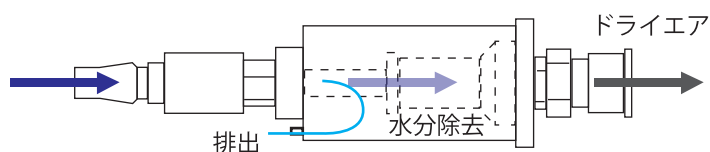
対策 2 飛散物が発生する作業では保護メガネを使用すること！



- ・ケレン作業、破砕作業を行う時は、必ず保護メガネを使用してください。

対策 3 エアーツールの不具合原因の多くは異物混入！

異物混入を防ぐ**フィルタ**や
水分除去を行なう**ルブリケータ**
の使用もご検討下さい



- ・ツール本体への異物混入により、負荷がかかり部品を破損するケースが多発しています。
取付部／エアホース内部からの異物混入を防ぐ為、しっかりと各部を清掃してください。
- ・水分除去が不十分で、金属部品を錆びされることがあります。使用前、使用後に給油して、無負荷運転で潤滑してください。